

練習会場注意事項

1. 本競技場

- (1) 大会前日は13:00から17:00まで、トラック種目及び跳躍種目、投てき種目いずれも使用可とする。大会当日の朝の時間帯は、1日目が8:00から12:00、2・3日目が7:00から8:30まで使用可とする。大会当日の投てき練習は不可とする。(助走、ターン、グライドなどは可。1日目の砲丸投は除く)当該練習場所へ選手が入場した場合は速やかに練習を中断すること。種目別に優先時間帯があるので、留意すること。(別紙、練習会場使用日程参照)
- (2) トラックのレーンの使い方は、以下の通りとする。

・1～3レーン: 中長距離、競歩、300m以上の短距離のタイムトライアル(ジョグ、ストロールは不可)	【ホームストレート】	【コーナーおよびバックストレート】
・4～7レーン: 短距離、スタートダッシュ練習		・4～7レーン: 短距離、リレー
・8レーン: 女子100mH(6台)		・8レーン: 女子400mH(4台)
・9レーン: 男子110mH(6台)		・9レーン: 男子400mH(4台)
- (3) ハードルおよびリレー種目の予選のW-up時間帯は、それぞれ優先レーンを増やし、練習場を確保する。
- (4) 大会前日のフィールド内は投てき優先となるため、投てき練習者以外の規制区域内への侵入は不可。

2. 室内練習場(本競技場メインスタンド下1階)

- (1) 室内練習場への入場は、第1コーナー競技場退場口からのみとする。
- (2) 室内練習場から本競技場への入場は不可とする。
- (3) 競技会役員の指示や会場の規制に従い、特に雨天時はたいへん混雑するため、安全に留意して練習を行うこと。

3. 補助競技場

- (1) 大会前日は13:00から17:00まで、大会当日は1日目が8:00から17:00、2・3日目が7:00から17:00(最終日は14:00)まで使用可とする。トラック種目及び跳躍種目、投てき種目いずれも使用可だが、種目別に優先時間帯があるので留意すること。(別紙、練習会場使用日程参照)
- (2) トラックのレーンの使い方は、以下の通りとする。

・1～3レーン: 中長距離、競歩、300m以上の短距離のタイムトライアル(ジョグ、ストロールは不可)	○ホームストレート	○コーナーおよびバックストレート
・4～6レーン: 短距離、スタートダッシュ練習		・4～6レーン: 短距離、リレー
・7レーン: 女子100mH(6台)		・7レーン: 女子400mH(4台)
・8レーン: 男子110mH(6台)		・8レーン: 男子400mH(4台)
- (3) ハードルおよびリレー種目の予選のW-up時間帯は、それぞれ優先レーンを増やし、練習場を確保する。

4. その他

- (1) 練習は各校引率者の指導のもと、指定された場所、時間帯で、事故防止に十分配慮して行うこと。
- (2) 練習会場には、選手、監督、コーチ以外は立ち入らないこと。
- (3) 使用する投てき用具は、各自で持参すること。
- (4) 投てき練習エリア(フィールド内)では投てき練習以外を行わないこと。
- (5) 練習会場では、牽引ロープ、ミニハードル、備付以外のハードル等を利用した練習は禁止とする。
- (6) すべての練習において、代理人による順番待ちを禁止とする。